

## 美濃地区社会教育通信

# つなぐ

中濃県事務所 振興防災課振興防災係

社会教育担当: 片桐

R8. 9月発行

美濃市生櫛1612-2

中濃総合庁舎 0575-33-4011(内線 208)

地域学校協働活動 ～地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える～

美濃地区では、地域学校協働活動を通して、子どもたちが地域の人々との出会いや本物の体験から学ぶ機会が広がっています。今回は、地域の歴史や文化、産業に触れながら、ふるさとの魅力や価値を再発見し、地域への愛着を深めた3つの実践をご紹介します。



## 美濃市立昭和中学校1年生校外学習×『旧美濃橋』

### ～地域の魅力を再発見!～



美濃市立昭和中学校1年生は6月、校外学習を実施しました。

今年度は例年の行程を見直し、生徒たちがふるさと美濃市をより深く知り、その魅力を実感できるよう学習内容の充実が図られました。

旧美濃橋の学習において、地域住民の深和英生さんを講師に迎え、これまで学んできた内容への理解をさらに深めました。美濃市民にとって馴染み深い美濃橋ですが、日本最古の近代吊橋であることや、「みのばし」ではなく「みのはし」と読むこと、国の重要文化財であることなど、生徒たちは多くの発見をしました。また、かつて地域では長良川を「あいみ川」と呼んでいたことなど、地元ならではの歴史や文化にも

触れ、美濃橋をより身近に感じる機会となりました。

生徒からは「ぼくはこの美濃市で13年住んでいる。でも、深和さんのお話を聞いて、ぼくが知らない美濃市の秘密をたくさん知ることができた」と新たな学びに感動する様子が見られました。

今回の学習では、美濃市地域学校協働活動コーディネーターが学校と地域の橋渡し役を担いました。学校からの相談を受け、講師となる地域人材との調整を行い、旧美濃橋を題材とした新たな学習機会を実現しました。その結果、子どもたちは教室だけでは得られない「本物の学び」に触れることができました。



## 県立関有知高等学校科学部×『なまずの養殖』

### ～地域の宝発見!～

関有知高等学校科学部では現在、なまずの生態や養殖方法に着目した探究活動を進めています。

6月、生徒たちは県内で長年にわたりなまずの養殖に取り組まれている松田文男さんの養殖場を2日間にわたり訪問しました。初日は、なまずの人工授精の様子を見学。なかなか見ることできな



い専門的な作業を間近で見学し、生徒たちは生命の神秘や養殖技術の奥深さに触れました。

また、別の訪問日には JICA 研修の一環として海外からの研修生も訪れており、松田さんの養殖技術が国内だけでなく海外からも注目されていることを知りました。生徒たちは、なまずの生態や養殖方法について熱心に話を聞きながら研究を進めています。

今回の活動のきっかけは、高齢化や後継者不足への課題を感じる中で、「自分の活動を若い世代に知って

ほしい」という松田さんの思いでした。その思いが地域をつなぎ、近くにある関有知高等学校の生徒たちとの出会いへとつながりました。

科学部では、今回の学びを基に研究をさらに深めていく予定です。今後は9月27日に開催される関市環境フェアでの掲示発表も計画しており、地域の産業や魅力について多くの人に知ってもらえるよう準備を進めています。地域の担い手と高校生との出会いから始まった探究活動が、今後どのような成果につながっていくのか期待されます。



## 関市立旭ヶ丘中学校2年生×県立関高等学校地域研究部

### ～地域の歴史発見！～



6月、旭ヶ丘中学校2年生を対象に、卒業生でもある関高等学校地域研究部の生徒2名による出前授業が行われました。

授業では、関市の戦国時代の歴史をテーマに、グループワークを交えながら当時の暮らしやまちの様子について学びました。特に、生徒たちは商人が自由に商売を行うことができた「楽市」の仕組み

に注目しました。さらに、現在の富岡地区にもかつて楽市が開かれていたことを知り、教科書だけでは学ぶことのできない身近な地域の歴史に触れる機会となりました。

授業を行った関高校地域研究部の生徒たちは、「中学生の皆さんが一生懸命聞いてくれてうれしかった」「関市の歴史を知り、もっと関市に誇りをもってほしい」と話しました。中学生にとっても、身近な先輩から学ぶことで、地域の歴史をより身近に感じる時間となったようです。

地域に残る歴史や文化を知り、その価値を次の世代へ伝えていくことは、ふるさとへの愛着を育む大切な学びです。地域の歴史を探究する高校生と、それを学ぶ中学生。学年や学校の枠を越えた学びのつながりが、ふるさとを受け継ぐ力の大切さを感じさせる時間となりました。

### 取材依頼等のご連絡お待ちしております！

・地域学校協働活動に関する様々な取材を行っております。「こんな取組みがありますよ」「ぜひ学校、地域を紹介してください」など、下記担当者まで、お気軽にお問合せください。

日程等を調整後、取材をさせていただき、社会教育通信「つなぐ」へ掲載させていただきます。

問合せ先：中濃県事務所 振興防災課 社会教育担当(片桐紀子)

美濃市生櫛1612-2 中濃総合庁舎4階 TEL 0575-33-4011(内線 208)